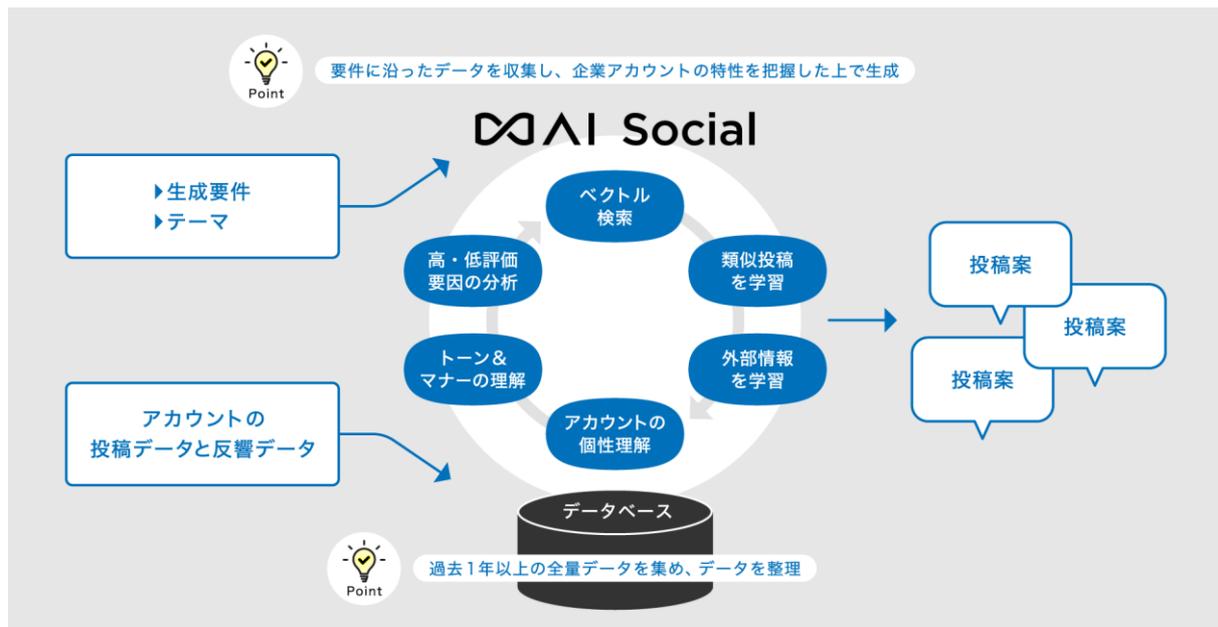




③ 過去の投稿だけでなく、ウェブページの情報の参照も可能

テーマとなる情報のインプットは、手動での入力以外にも、キャンペーンやプレスリリースの情報を URL で入力し自動で参照させることもできます。事実情報を参照させることで、生成 AI が誤った内容を生成してしまうハルシネーションを防ぐような設計です。

<「∞AI Social」概要図>



これらの特長により、SNS 運用において、エンゲージメント獲得につながる投稿文案を簡単に作成することが可能となります。

なお今後、「∞AI Social」は X だけでなく、各種 SNS への対応も予定しています。

電通デジタルでは、「∞AI Social」を含む AI を活用したソリューションを複合的に活用し、企業のマーケティング活動の支援に貢献してまいります。

※：「∞AI Social」が学習したデータは、独自環境外から学習されることを防ぐ設計です。

※1：∞AI®について <https://www.dentsudigital.co.jp/services/AI/mugen-ai>

以 上

<電通デジタルについて> <https://www.dentsudigital.co.jp/>

電通デジタルは、国内最大規模の総合デジタルファームです。「人の心を動かし、価値を創造し、世界のあり方を変える。」をパーパスに、生活者に寄り添うクリエイティビティとテクノロジーを統合的に活用することで、あらゆるトランスフォーメーションを実現しています。クライアント企業の事業成長パートナーとして、共に新たな価値を創造することで、経済そして社会の「変革と成長」を目指しています。

**【リリースに関する問い合わせ先】**

株式会社電通デジタル ブランディング&コミュニケーション部 社外コミュニケーショングループ  
北川・宮本 Email : [press@dentsudigital.co.jp](mailto:press@dentsudigital.co.jp)

**【本事業に関する問い合わせ先】**

株式会社電通デジタル ソーシャルエンゲージメントデザイン部門 ビジネスマネジメント部  
神尾・堀・柳沼 Email : [contact-sed@group.dentsu.co.jp](mailto:contact-sed@group.dentsu.co.jp)